

研究に関するお知らせ

(誘導結合プラズマ質量分析装置を用いた血液疾患患者検体における微量元素分析に関する研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター研究所では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

急性白血病、骨髄異形成症候群や再生不良性貧血など難治性血液疾患は、治療法研究が行われ、徐々に生存率は向上しているものの、完治は未だに困難です。そこで、私たちは、生体内元素（ミネラル・金属元素）に着目し、病気との関連を明らかにし、難治性血液疾患の診断や治療に貢献しようと考えます。

これまで、生体内（細胞や血液）のミネラルや金属元素の著しい元素変動が、がんなどの病気と関連することが報告されています。また、近年の技術発展により、これまで解析できなかった元素の高感度で正確な分析が可能となりました。

そこで本研究では、2008年より施行された先行研究にてご同意を得ました血液検体の残余を用いて詳細な元素情報を測定します。

■研究期間

理事長承認日～西暦2024年3月31日

■研究の対象となる方

2008年6月1日～2009年7月31日に当院血液内科において血液疾患の治療を受けられた方のうち、先行研究で同意を得ている方のみ

2009年5月1日～2009年6月30日に人間ドック科へ受診された方のうち、先行研究で同意を得ている方のみ

2008年10月28, 29日当研究所中会議室にて、ボランティアとして同意を得て、血液提供をされた方のみ

■研究に用いる試料・情報の種類

採血した血液、病歴など。

測定は研究責任者や研究協力者が協力して、最新の精密分析装置が完備されているベルギーのセント大学で行います。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護します。研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独自性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させていただいたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 研究所
難治性疾患研究部難治性疾患研究室 志村 まり

■お問い合わせ先

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1
国立研究開発法人国立国際医療研究センター 研究所
難治性疾患研究部難治性疾患研究室 志村 まり
Tel/Fax 03-3202-7181/03-3202-7364

■掲示場所・交付場所

・上記研究所HPへの掲載・血液内科診療科での掲示